

## 刊行のことば

詩・短歌・俳句といった韻文の解釈・鑑賞は、高等學校國語科の授業において、日本の文化を継承するとともに、人間形成に役立つものとして重要な意味をもっています。昨今、こうした韻文の教材は、戦後以降の新しい詩人・歌人・俳人の作品が取り上げられるようになつきました。また教科書定番の作品に関する解説資料集はかなり充実していますが、戦後以降の詩人・歌人・俳人の作品解説は、まだまだ不十分の感がぬぐえません。

本講座は、このような状況に鑑み、詩・短歌・俳句だけを取り上げてまとめ、戦後以降活躍してきた人から近年活躍している人までを対象にした講座の必要性を考え、その人と作品に関する解説資料を読者に提供するものです。本講座が、詩・短歌・俳句への興味・関心を高めていく契機となることを願っています。

編 著

## 『展望 現代の詩歌』の特色

一、戦後活躍した人で教科書によく取り上げられている詩人・歌人・俳人や、高い評価を得ている人はもちろんのこと、現在活躍中の新しい人も加えて、構成した。

二、人と生涯・作風について基本情報を網羅し、その展望を解説、またその作品を鑑賞した最新の講座。

三、詩は各巻12人程度、短歌・俳句は各巻18人程度を取り上げた。

四、参考資料の少なかつた戦後から現在までの短詩型文学の研究・鑑賞に最適。

五、教材研究、大学入試問題研究、読書指導のための具体的な資料として活用できる。

## 内容構成

○見出項目 詩人・歌人・俳人名、生没年

①人と生涯

②詩・短歌・俳句の鑑賞(詩集・歌集・句集解説を含む)

③参考資料

## 全巻構成

(項目は予定)

### 第1巻 詩I (第一回配本 平成十九年一月)

収録項目 鮎川信夫・北村太郎・田村隆一・黒田三郎・木原孝一・三好豊二郎・中桐雅夫・石原吉郎・吉本隆明・秋谷豊・安西均・新川和江

### 第2巻 詩II (第二回配本 平成十九年一月)

収録項目 安東次男・吉岡実・谷川雁・宗左近・石垣りん・関根弘・長谷川竜生・黒田喜夫・会田綱雄・清岡卓行・山本太郎・那珂太郎・富岡多恵子

### 第3巻 詩III (第五回配本 平成十九年五月)

収録項目 中村稔・金井直・高野喜久雄・高田敏子・吉原幸子・白石かすこ・高良留美子・鈴木志郎康・高橋睦郎・清水昶・天沢退一郎・入沢康夫

### 第4巻 詩IV (第八回配本 平成十九年八月)

収録項目 谷川俊太郎・飯島耕一・川崎洋・茨木のり子・吉野弘・中江俊夫・大岡信・三木卓・嶋岡晨・岩田宏・安水稔和・長田弘

### 第5巻 詩V (第十一回配本 平成十九年十一月)

収録項目 吉増剛造・辻征夫・藤井貞和・佐々木幹郎・ねじめ正一・稲川方人・荒川洋治・平出隆・青木はるみ・伊藤比呂美・井坂洋子・松浦寿輝

### 第6巻 短歌I (第三回配本 平成十九年三月)

収録項目 前川佐美雄・坪野哲久・葛原妙子・窪田章一郎・佐藤佐太郎・宮柊一・高安国世・近藤芳美・大野誠夫・小暮政次・山崎方代・田谷鏡・安永路子・塚本邦雄・中城ふみ子・五島美代子・斎藤史・上田三四一

### 第11巻 俳句III (第十回配本 平成十九年十月)

収録項目 香西照雄・藤田湘子・川崎展宏・岡本眸・有馬朗人・鷹狩行・稻畠汀子・平井照敏・上田五千石・黒田杏子・大木あまり・角川春樹・坪内稔典・林桂・廣瀬直人・福田甲子雄・長谷川櫻・夏石番矢

### 第7巻 短歌II (第六回配本 平成十九年六月)

収録項目 大西民子・岡野弘彦・山中智恵子・前登志夫・富小路禎子・尾崎左永子・岡井隆・馬場あき子・島田修二・雨宮雅子・田井安曇・来嶋靖生・稻葉京子・石川不二子・寺山修司・小中英之・佐々木幸綱・春日井健

### 第8巻 短歌III (第九回配本 平成十九年九月)

収録項目 岸上大作・高野公彦・福島泰樹・三枝昂之・河野裕子・永田和宏・小池光・道浦母都子・松平盟子・栗木京子・小島ゆかり・坂井修一・水原紫苑・米川千嘉子・加藤治郎・大辻隆弘・俵万智・辰巳泰子

### 第9巻 俳句I (第四回配本 平成十九年四月)

収録項目 三橋鷹女・橋本多佳子・阿波野青畝・中村汀女・西東三鬼・中村草田男・山口誓子・日野草城・皆吉爽雨・富沢赤黄男・星野立子・加藤楸邨・平畑静塔・石塚友二・細見綾子・安住敦・能村登四郎・石田波郷・清崎敏郎・高柳重信・赤尾兜子・鈴木真砂女

### 第10巻 俳句II (第七回配本 平成十九年七月)

収録項目 木下夕爾・桂信子・野見朱鳥・角川源義・森澄雄・金子兜太・鈴木六林男・沢木欣一・石原八束・野沢節子・草間時彦・飯田龍太・三橋敏雄・飯島晴子・清崎敏郎・高柳重信・赤尾兜子・鈴木真砂女